

総理大臣杯



攻撃陣爆発！ 雪辱晴らし見事V

魅せた！深井スーパードリブル弾！

決勝で阪南大に破れ、無念の準優勝に終わった昨年同様、関東第5代表として臨んだ総理大臣杯。駒大は広島大、関学大に力の差を見せつけ、順当に準決勝進出を決めた。

準決勝の相手は四国代表の高知大。戦前は駒大の圧倒的優位が予想されていたが、後半途中まで高知大にリードを許す苦しい展開。小林亮のゴールで追いつき、ロスタイムの中後の決勝ゴールで辛くも決勝進出を決めた。

決勝は国士大と対戦。前半1分の国士大・久島のゴールなどで前半を1-2とリードされて折り返したが、後半に駒大自慢の攻撃力が爆発。きっかけを作ったのはエース深井だった。52分、右サイドでスローインを受けた深井は、そのままゴールへ向かい突進。ドリブルで3人、4人とかわすと最後は左足で冷静に決めた。さらに65分には橋本のパスに反応した深井のクロス、巻が胸で押し込み逆転。その後68分、88分と中田が2点を追加し、終わってみれば5-2の大量得点で関東選手権優勝の国士大を下した。

今季初のタイトルを手にし、悲願のリーグ制覇へ大きなはずみとなった。



【左】決勝戦で魅せた深井のドリブルシュートは圧巻だった【上】2回戦の関学大戦でMVP級の働きを見せた田中

全試合結果

- ☆3-0 広島大学
【得】OG、巻 (PK)、深井 (中田)
- ☆5-1 関西学院大学
【得】中田 (田中)、深井、深井 (小林亮、巻)、中田 (中後)、巻 (橋本)
- ☆3-2 高知大学
【得】深井 (中後)、小林亮 (巻)、中後 (深井)
- ☆5-2 国士館大学
【得】増富 (鈴木祐)、深井、巻 (深井)、中田 (橋本)、中田 (巻)



全日本大学選手権



準決勝の国士大戦。来季の主将を務める中田が突破を図る。この中田や巻などが、国士大の激しいディフェンスに苦しみ、駒大は思うような攻撃ができなかった

準決勝で国士大にVゴール負け

言われるまで意識していなかった、前人未到の「3冠」という偉業を達成すべく臨んだ大学最後の大会、インカレ。

初戦は道都大に大量得点で圧勝し、2回戦では慶大と対戦した。来季の関東リーグ2部降格が決まった慶大の意地に苦しめられたが、前半の2点のリードを守りきり、3回戦進出を決めた。

その3回戦は、駒大の入部試験を受けた過去を持つFW池を中心とする中京大の攻撃力と、駒大の攻撃力のぶつかり合いとなった。試合は結局、深井、巻の両エースが2得点ずつあげる活躍で、激戦を制した。

準決勝の相手は、昨年から1度も負けたことのない国士大。しかし試合終了5分前まで国士大・山崎の2ゴールでリードを許す苦しい展開。もうだめかと思われたが、85分の中後が国士大の連携ミス突き、同点ゴールを挙げ延長へ持ち込んだ。その延長では国士大・白尾にVゴールを許し、涙を飲んだ。

3冠の好成績 3位の夢絶たれるも

全試合結果

- ☆6-0 道都大学
【得】橋本 (深井)、中田、巻 (深井)、増富 (中田)、深井 (巻)、橋本
- ☆2-0 慶應義塾大学
【得】橋本、橋本
- ☆4-3 中京大学
【得】巻 (PK)、深井、深井 (巻)、巻 (中田)
- ★2-3 国士館大学
【得】深井、中後